

消防通信



No.19



全力でその先へ 双葉消防！

(平成28年双葉消防本部スローガン)

発行日 : 平成28年4月1日
発行元 : 双葉消防本部 総務課
所在地 : 楡葉町山田岡字仲丸1-110

震災から5年 =消防活動記録誌発刊のご案内=

消防活動記録誌編集委員長
双葉消防本部 大和田 仁

東日本大震災により犠牲となられた多くの方々、そしてご家族の皆様方に対して、改めて、心から哀悼の誠を捧げます。

また、大惨事の渦中におかれ、慣れ親しんだふるさとに思いを馳せながら、今なお全国各地において、長期に渡る避難生活を余儀なくされている双葉郡住民の皆様の中を察すると、心が痛む思いであります。どうか、健康に留意され、安穩に過ごされることをお祈りいたします。

併せて、これまでの双葉消防本部の活動に際し温かい励ましを寄せていただいた双葉郡住民の皆様改めて感謝申し上げます。

さて、双葉消防本部は、震災発生直後から今日まで、一貫して双葉郡内に留まり「ふるさと双葉を守る」の一念で消防活動を継続して参りました。大震災そして福島第一原発事故から5年の歳月が流れましたが、この原発事故を含む複合大災害の悲惨さは、決して風化させることなく、後世に永く伝えていかなければならないとの思いで、この度、この複合大災害に対する消防活動をまとめた、「消防活動記録誌 =双葉消防の戦い=」を発刊することといたしました。本記録誌には、当時の消防活動の記録や放射性物質が拡散する最前線で、苦悩しながらも懸命に活動した消防職員の想いや記憶が綴られております。

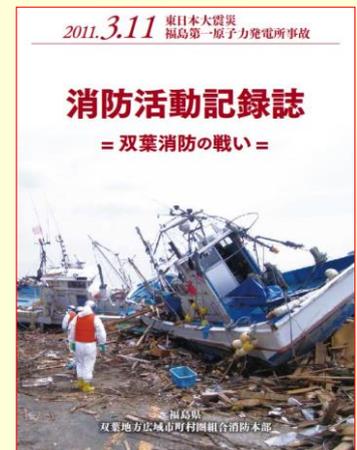
本記録誌は、各町村役場にお送りしておりますので、是非皆さんの目に触れ、震災の貴重な教訓として今後の防災に繋がることを願っております。

終わりに、双葉消防本部ではこれまで、原発事故による影響で消防署機能を移転しておりましたが、避難指示解除等の状況を踏まえ、段階的に元の町に戻し、消防体制の再生強化を図っております。

今後も、住民の皆様様の心の拠り所となるよう、全署所・全職員の力を結集して、元気な双葉消防の姿をお見せして参りたいと考えておりますので、今後とも消防に対するご理解ご協力をお願いいたしまして記録誌発刊のご案内といたします。



東日本大震災5周年追想式での記録誌発刊報告の様子



消防活動記録誌表紙

『多数傷病者対応訓練』を実施しました

平成28年1月29日(金)に居住制限区域である富岡町文化交流センター学びの森において、多数傷病者対応訓練が実施されました。

本訓練には、双葉消防本部から消防車両15隊81名、県内12消防本部から47名、10医療機関から44名、2行政機関から5名、国際メディカルテクノロジー専門学校から24名が参加しました。

この訓練は、原子力災害に伴う避難指示区域となっている双葉郡において、医療機関等の医療資源が不足し多数傷病者発生時の対応が課題となっていることから、災害派遣医療チーム(DMAT)、消防、警察等の関係機関からの協力を受け、多数傷病者への医療救護が円滑かつ的確に実施できるよう、災害時の医療救護体制の整備を図ることを目的としています。



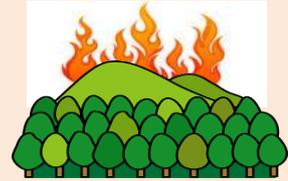
傷病者救出訓練の様子



トリアージ訓練の様子

山火事に注意しましょう！

この季節は、空気の乾燥や強風などの気象条件により、山火事発生の危険性が高くなります。山火事の多くは人災で、たき火やたばこのポイ捨てなどが主な原因です。一人一人が気をつけて火災予防に努めましょう。ゴミの焼却は法律で禁止されています。お住まいの地域のルールに従って、きちんとゴミを分別して出すようにしてください。



みなさんの協力で防げる火災があります！

火の用心！  **あなた自身が防火の主役！**

双葉地方広域市町村圏組合 浪江消防署



(双葉町国道6号線沿いに防火看板を設置しました)

心肺蘇生法を覚えていますか？

一度はやったことのある『心肺蘇生法』いざという時、あなたは使うことができますか？

命を救うのは「あなた」かもしれません！！

【普通救命講習】
3時間の講習時間では「心肺蘇生法」・「AED」・「異物除去法」・「止血法」の知識と技術を学びます。

【一般講習】
熱中症や蜂刺され、蛇毒など季節に合った講習内容で、1時間前後から実施可能です。



～病院探して困った時は～

【ふくしま医療情報ネット】を活用しましょう

【ふくしま医療情報ネット】とは？
福島県内の病院・診療所・薬局などを探すことのできる県民向け医療情報ホームページです。休日や夜間に具合が悪くなった場合も病院を探すことができます。その他、こども電話救急相談、各種相談窓口などの紹介もされていますのでぜひ活用しましょう。

- インターネットでお探しの方は**「ふくしま医療情報ネット」**で検索してください。
- 休日・夜間に具合が悪くなった時、電話でお問い合わせになる場合は**【0120-963-990】**へお願いいたします。
- 病院に行かれる際は受診可能かどうか、病院の方へ電話連絡した上で行くようお願いいたします。

管内での交通事故増加中

双葉管内において、復旧作業がいたるところで行われており交通量が非常に多くなっており、交通事故等の増加が懸念されますので、通行の際は十分注意してください。



福島県消防救助技術大会に向け訓練実施中



初夏に行われる救助技術大会に向け、例年よりも時期を早め訓練に取り組んでいます。浪江消防署と楢葉分署の2箇所で実施しています。

	連絡先	双葉消防本部	0240-25-8523	消防指令センター	0240-25-8561	
		楢葉分署	0240-25-2119	浪江消防署臨時庁舎	0240-34-7360	
		川内出張所	0240-38-2119	葛尾出張所	0240-29-2119	